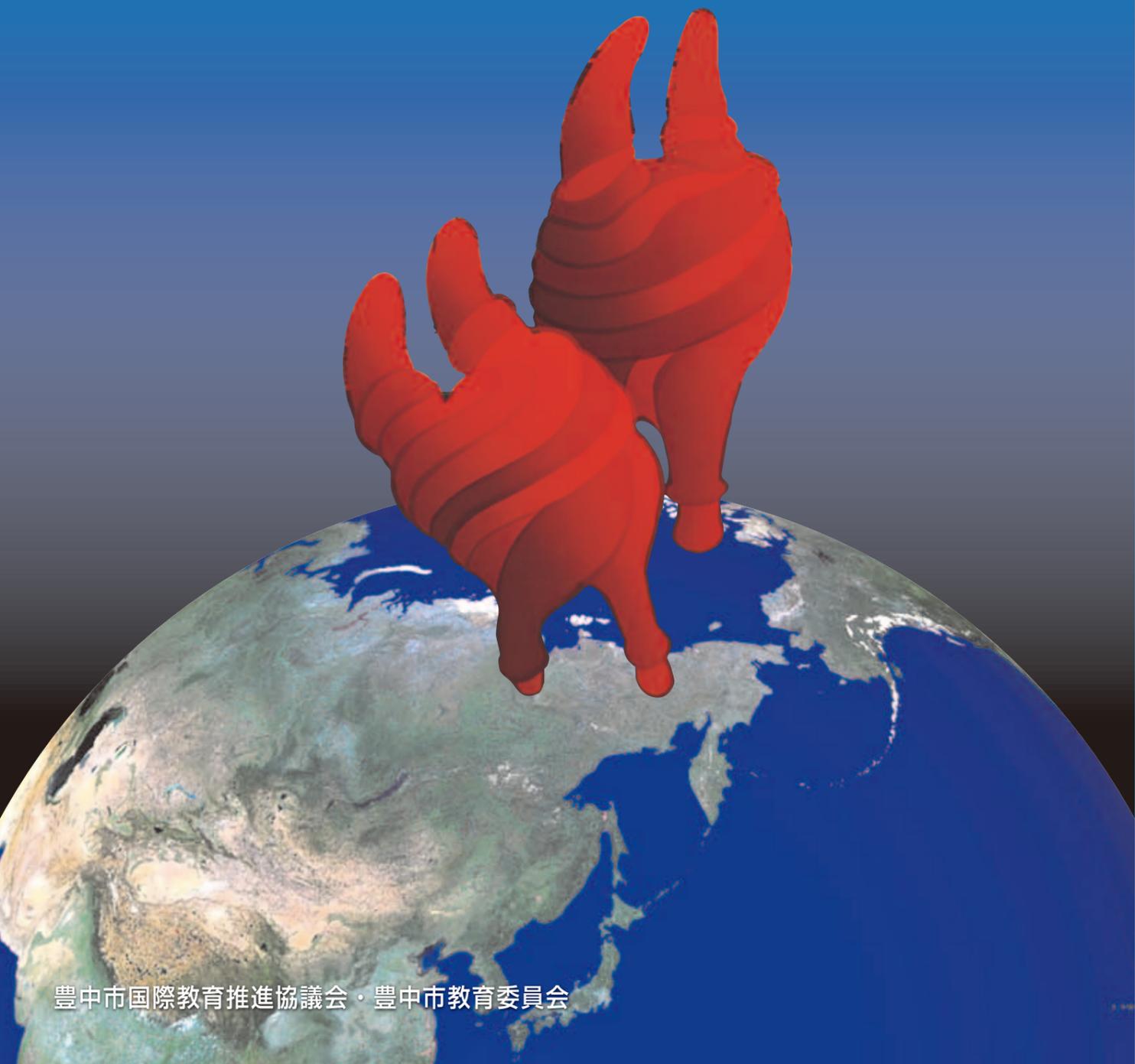


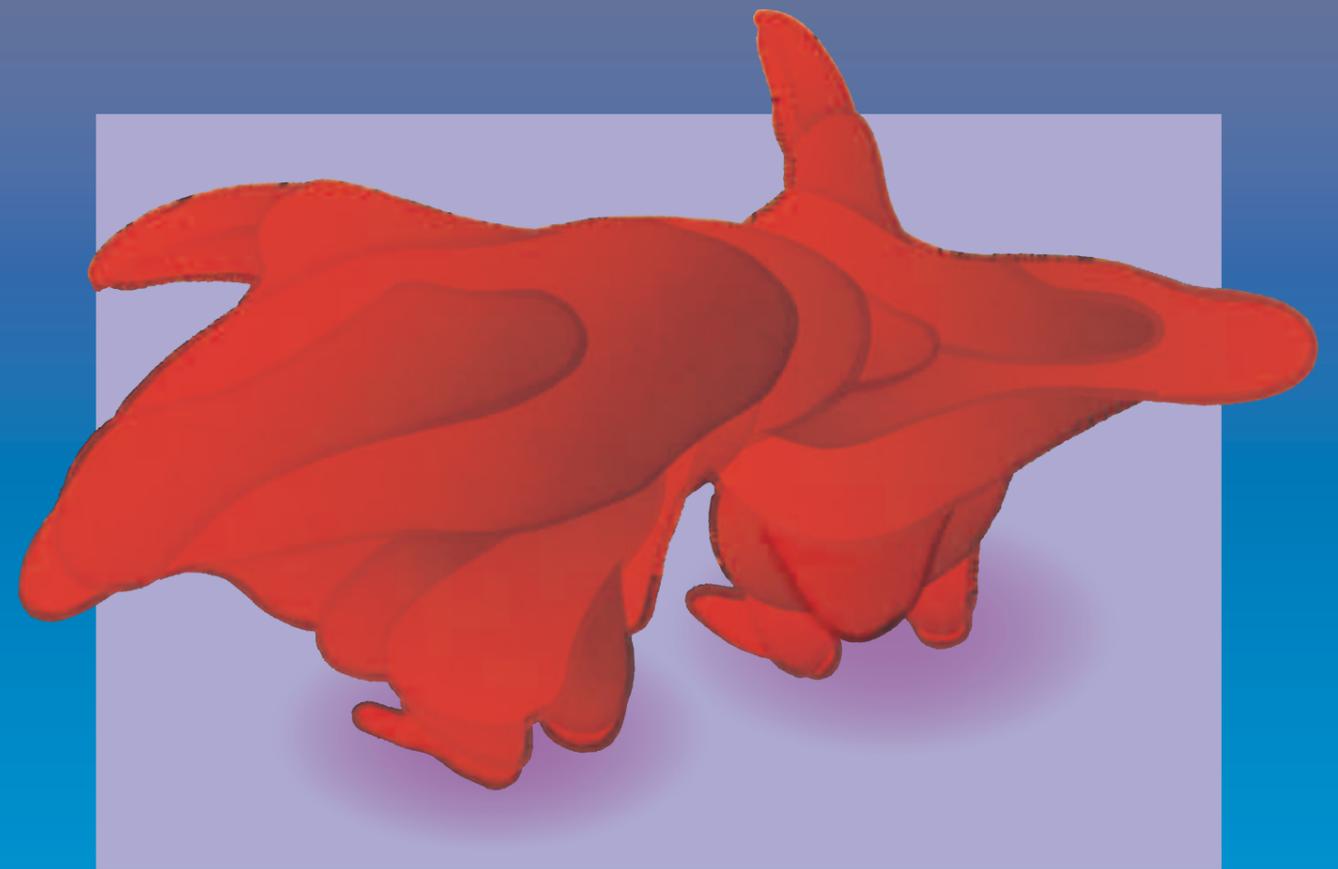
平成24年度(2012年度)



豊中市国際教育推進協議会・豊中市教育委員会



豊中型国際教育で取り組みたい持続可能な社会づくりと次世代の担い手育成



豊中市国際教育推進協議会・豊中市教育委員会

つどい つながり つちかう 未来への行動力

豊中型国際教育

豊中市は、40年来研究を進めてきた帰国児童生徒、在日韓国朝鮮人児童生徒、渡日児童生徒教育の取り組みと、「生きる力の育成」とを統合し、ESDを基軸にした国際教育の観点で捉えなおした豊中型国際教育を発信しています。

その具現化を図るため、「未来への行動力」の素地を、コミュニケーション力、価値観を見出す力、体系的な思考力等とし、多文化共生の資質や、つながる力、切り開く力の育成を重視した国際教育の研究をすすめています。

本年度は、「ESD実践ガイド」の内容拡充と、「日本語指導の在り方」の研究にあわせ、多文化が合う場として「多文化フェスティバル」「インターナショナルカフェ」「上野ワールドミュージアム」等を開催しました。その研究成果として授業実践等の紹介や講演等を豊中市国際教育フォーラムで発信しました。

ESD実践ガイド

学びのつながりを大切に!

幼稚園、小学校外国語活動、算数、中学校英語、数学、高等学校等のページを新たに作成。ESD実践も追加掲載。

*とよなかスクールネットで配信

ワールドミュージアム



日本語指導

日本語指導のシステムづくりをめざして!

日本語指導を必要とする児童生徒の状況や日本語力を知るための調査の視点、内容を検討。

多文化フェスティバル



インターナショナルカフェ

「新教育課程で取り組みたい次世代の担い手育成 ESDの視点から」

講師 文部科学省国立教育政策研究所 丸山英樹 総括研究官

講話の柱



持続可能な社会とは

国際化でトランスナショナルの時代 選ぶのは当事者
主体性を持つ市民がそれぞれ引っ張り、支え合い、構成する社会

新たな能力観

「誰」にとっての教育を語るのか考えよう

新学習指導要領「表現力」の影響、評価の課題

プロのネットワークー 同じ専門家の少数・大多数の他人・気楽な仲間ー

何から始められるのかーESDは行動変容までー

内部の敵を味方にする方法を共有しよう

ESD・国際教育の実践

豊中市立桜井谷小学校

外国語活動～思いを伝える方法を考える～



豊中市立新田小学校

社会科・総合的な学習の時間～地域遺産を活用して～



豊中市立上野小学校

各教科・領域
ESD実践カリキュラム～学年発表会から～



豊中市立寺内小学校

総合的な学習の時間
～韓国の民話の2カ国語による読み聞かせ・読み比べ～



豊中市立第二中学校

総合的な学習の時間
気仙沼市ユネスコスクール中学校交流
～震災をとおして学ぶ「命」特別授業～



豊中市立第十一中学校

自然科学研究部の調査研究
～地域遺産 ESDから見る島熊山の自然林～

